## 食品分析学研究室、先端機器分析センター(兼任)学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

	【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、〇は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生
発表時期	2019年
学会名	日本マイコトキシン学会 第84回学術講演会
演題名	落花生中のフラバン-3-オール類の質量分析イメージングによる可視化
発表者	○福田修平※1、黒須圭太※1、菊池太地※1、永岡知也※1、八田一2、榎元廣文1,3  1帝京大・バイオ、2京都女子大・食物、3帝京大・機器分析センター (○発表者、※本学の卒研生、_本学科教員)
内容	本研究室の福田修平君ほか卒研生らが、本学宇都宮キャンパスで開催された日本マイコトキシン学会、第84回学術講演会にてポスター発表を行いました。フラバン-3-オール類はポリフェノールの一種であり、抗力ビ作用などを持つことが知られています。発表内容は、カビ毒汚染が問題となりやすい落花生中のフラバン-3-オール類の質量分析イメージングを用いた可視化手法に関するもので、発表中は他大学や企業関係者から多くの質問をいただき、活発な議論が行うことができました。本学会で得られた知見が、今後の卒業研究の発展に繋がることが期待されます。
内容	当日、会場にて発表した卒研生(左写真)